

各種スポーツで
活躍する

宜野湾のスター選手



第3回全日本中学女子軟式野球大会へ派遣
普天間中学校3年 仲松 望友さん(左)
第8回全日本女子中学生軟式野球九州大会へ派遣
嘉数中学校1年 新里 南貴さん(中央)



第30回ビーチバレーOKINAWA2018にて優勝と
準優勝を勝ち取り、第9回湘南藤沢カップ
全国中学生ビーチバレー大会出場
真志喜中学校バレー部の皆さん



アカデミー92 セレクションイギリス遠征(サッカー)
チームメンバーに選出
志真志小学校6年 仲村 翔夢さん



K-SPiRiT12階級ジュニアタイトルマッチ各階級にて
優勝した(左から)比嘉 暖人さん、宮里 阿蓮さん、
下地 絃人さん、下地 奏人さん、米蔵 大地さん
内3人が第4回WBCムエタイジュニアリーグU-15に出場



第10回中部南支部学童軟式野球大会にて準優勝し、
第33回とびうお少年野球大会へ出場
宜野湾レッドシャークスの皆さん



第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ
夏季水泳競技大会(水球競技)九州地区予選会出場
沖縄カトリック小学校5年 栗山 晃希さん



第18回全国少年少女空手道選手権大会出場
普天間小学校4年 大城 梁寿さん



第32回「かささぎ杯」ジュニア新体操競技大会兼
全日本ジュニア新体操選手権大会九州地区予選会出場
真志喜中学校2年 赤嶺 まりんさん(右)
真志喜中学校2年 石川 日向さん(左)

8/5 地域の繁栄を願う、伝統の舞い 野高ちなひちもうい

第28回ちなひちもうい大会が野嵩一区あしびなー公園にて開催され、約300人の区民が集まり賑わいを見せました。区内の道ジュネーが行われた後、綱引きの前には、女性たちによる参加者を鼓舞するための踊りで戦前から歴史のある「ちなひちもうい」(綱引き前の舞い)が披露されました。



8/8 市民の声を市政へ反映 宜野湾市議会の政策等提言への回答



5月に行われた「第3回議会報告及び市民との意見交換会」で参加者からいただいた要望を協議し、提言された「宜野湾市議会からの政策等提言」に対して佐喜眞市長より回答を手交しました。大城政利議長は「市民の声をしっかりと受け止めて確実に結果を残してほしい」と求め、市長は「提言を真摯に受け止め、可能な限り実現していきたい」と語りました。

8/12 地域で取り組む、まちづくり 普天間地域クリーン活動を実施



普天間飛行場周辺のまちづくりの一環として、普天間地域のクリーン活動が行われ、各自治会や市内各種団体をはじめ海軍病院や米軍関係者など総勢400人以上の参加がありました。9年目となる本活動は、クリーン活動を通して多くの市民と海軍病院関係者が国際交流を深め、宜野湾市全体が素晴らしい「まち」になっていくことを目的に普天間門前まちづくり期成会を中心に行っています。

8/7 相互理解のもと築く、地域の活力 ゲート7オープニングセレモニー



県道81号沿いにあるキャンプ瑞慶覧のゲート7が開通し、オープニングセレモニーが行われました。ゲート7については、海軍病院利用者が普天間側に入出入りする門がなかったため、付近で事業を営む事業者から早期開放を望む要請があり、周辺店舗の活用をはじめ、地域活性化に繋げるために市も継続的に要望していました。ゲートは平日の午前6時から午後6時まで開門しています。

8/9 宜野湾市建設業者会様より 「平成30年7月豪雨災害」義援金贈呈



宜野湾市建設業者会(東 賢一会長)の皆さまが市役所を訪れ、西日本豪雨災害の義援金を贈呈しました。東会長は「少しでも被災地の復興に役立ててほしい」と語り、松川副市長は「市としても何ができるのかを考え、さらに支援ができるようにしたい」と話しました。義援金は日本赤十字社を通して、被災者へのお見舞金として配分されます。

8/19 熱気あふれる！激戦が繰り広げられました 楽歌祭 with 宜野湾はごろもハーリー大会



宜野湾漁港において、楽歌祭 with 宜野湾はごろもハーリー大会が開催されました。中学生、一般の部を合わせて48チームのエントリーがあり、中学生の部では「普天間Aチーム」、一般の部では「ハーリーを愛するオーグズ」が優勝しました。他にも、ステージイベントや、隣接する宜野湾マリン支援センターにてワークショップが行われる等、会場は大いに賑わいを見せました。